昭和大学の思い出（卒業生7人）

「私の6年間」

医学部　浜田卓巳

6年前、地元を離れ不安と期待を胸に富士吉田校舎へと降り立った日のことは今でも鮮明に覚えています。富士吉田では、最初なかなか人と話すことができず、寮のみんなとも溶け込むことができず、思い悩む日々でした。しかし、共に生活するうちに徐々に仲良くなることができ、今ではかけがえのない一生の仲間となりました。この1年間で人間関係の作り方や仲間がいるということの大切さを知りました。2年次以降は、先生方の指導のもと多くのことを学び、また放課後は、卓球部の部活動に精を出し、体力や気力を身につけるとともに、上下関係などの社会のルールについても知ることができました。

昭和大学では、医師として必要なあらゆることを学ぶことができたと実感しています。

この6年間で学んだことを生かし、医師として一人前になれるようにたゆまぬ努力を続けて行きたいと思います。6年間ありがとうございました。

「感謝の日々」

歯学部　帆足涼美麗

富士山のふもとで、医系総合大学である昭和大学でさまざまな志をもつ仲間と出会い、共に切磋琢磨し合い、最高に充実した6年間を過ごせたこと、心から感謝します。

勉強についていけず悩んだ日々、真夏の灼熱の中、サッカー部員たちの熱い戦いを夢中で応援した合宿、一つ一つが走馬灯のようによみがえります。中でも5年次のポリクリ実習で、初めて患者さんを受け持ったときの緊張感は今でも忘れられません。先生方の厳しくも愛情あふれるご指導をいただきながら、患者さんに寄り添うことの難しさを痛感する毎日でした。患者さんが、先生方の治療とは違い2倍も3倍も時間がかかる私に、根気よく付き合ってくださり、「ありがとう」と言ってくださったとき、これから自分が歯科医師として進む道の険しさと責任の重さに身が引き締まる思いでした。

これからも昭和大学で培った至誠一貫の志高く、日々精進していきたいと思います。

「昭和大学での思い出」

薬学部　中島春香

明治神宮での入学式を終え、バスに揺られて富士吉田に向かったのがとても懐かしく思い出されます。寮生活では共に笑い合えるかけがえのない仲間ができました。共同生活の中で切磋琢磨しあうことで、より一層絆が深まりました。

旗の台キャンパスに移ってからは部活動に参加し、先輩後輩もいる環境で縦のつながりの素晴らしさを実感しました。

2年次からは専門的な学習が増え、1年次の生活スタイルとの差に戸惑いながらも、実験や座学を通してさまざまな知識を身につけました。4年次から研究室に所属し、先生には就活時なども大変お世話になりました。実習では自分で治療プランを考え提案したり患者さんと実際にふれあったりすることで、医療人として患者さんが抱える問題と真摯に向き合う姿勢が身につきました。

卒業後はさまざまな困難が待ち受けているかと思いますが、昭和大学で得た知識と医療人としての姿勢をもって、責任ある薬剤師の道を邁進していきたいと思います。

「多くの方々に支えられた4年間」

保健医療学部　看護学科　永井愛希

大学生活や寮生活への期待と不安を抱きながら富士吉田キャンパスに向かったあの日から4年がたとうとしています。

1年次、初めての寮生活で不安もありましたが、すぐに打ち解け、学部を越えた友人と共に楽しく医療人の基礎を学んだ1年間となりました。

2年次からは横浜キャンパスで専門的な講義や実習が始まりました。それは決して平坦な道のりではなく、日々状態が変化していく患者さんの看護をさせていただくにあたり、膨大な知識や技術、分析力が必要であり、自分の未熟さを痛感することも多くありました。それでも、大学の先生方をはじめ、実習先の臨床教員や実習指導者の方々、そしてスタッフの方々のご指導と、多くの友人に支えられたおかげで、困難を乗り越え、無事に卒業を迎えることができました。

今後は4年間昭和大学で学んだことを生かし、社会に貢献できる医療人として活躍できるよう努力し続けていきたいと思います。

「大学生活で学んだもの」

保健医療学部　理学療法学科　吉山尚子

私がこの4年間勉学に励むうえでたくさんの試練を乗り越えることができたのは友人がいてくれたからです。

1年次、寮生活は不安でいっぱいでしたが、同じ部屋の友人をはじめ、たくさんの友人と共に過ごしていくうちに自然と不安がなくなり、充実した生活を送ることができました。

2年次からより専門的な教科が増え、勉強に追われる日々の中、テスト内容を共有してくれたり、問題を出し合ったりなど、苦しいときにいつもそばにいてくれた友人の存在はとても大きかったです。

また、所属していたアカペラ部には学部を越えて信頼できる友人がいました。実習やテストで忙しいとき、部の友人が応援メッセージをくれたことはとても嬉しく、心の支えになりました。

この4年間で、周囲の人を大切に思う気持ちを持つことができました。これから、この気持ちを医療人として患者さんとの関わりの中で生かしていきたいと思います。

「出会いに感謝」

保健医療学部　作業療法学科　酒井真菜

入学からあっという間に4年がたち、無事卒業の日を迎えることができました。

1年次の寮生活では、価値観を広げ、コミュニケーション能力を養うことができました。2年次以降は、たくさんの専門科目や臨床実習への不安、想像していた大学生活とは程遠い慌ただしい日々に、大学を辞めようと何度も考えました。しかし、昭和大学に入らなければ得られなかった、他学部の友人。人数の少ない学科だからこそ全員と関わり助け合った同期の存在。自分の長所と短所に気づかせてくれ、優しく指導してくださった先生方や実習先の皆さま。実家を離れて気付いた家族への感謝と地元への愛着。このようなたくさんの出会いによって私は変わり、成長できました。途中であきらめなくて良かったと心から思っています。

作業療法士としての新しい生活に不安はありますが、この4年間で得た貴重な経験を忘れずに、新たな出会いにも期待し頑張りたいと思います。4年間本当にありがとうございました。

「看護専門学校での思い出」

医学部附属　看護専門学校　樋口愛美

看護師を目指して専門学校に入学し、あっという間に3年間がたち無事に卒業の日を迎えることができました。2年次は戴帽式があり、ナースキャップを頂くことで私も看護師への道に一歩踏み出すことができた、という実感を持つことができました。3年次での臨地実習では知識や技術不足の壁に対して悩むこともありましたが、臨床指導者の方や学校の先生方は親身になって指導してくださり相談にも乗ってくださいました。さらには実習グループのメンバーからのアドバイスや、一緒に技術練習をしてくれた友人のおかげで壁を乗り越えることができました。多くの経験ができたことで、看護師という専門職業人としてのあり方についても学ぶことができました。

この3年間で学んだことや、先生方、実習で出会った患者さんの存在、そして見守り続けてくれた家族への感謝の気持ちを忘れず、医療人として日々努力し続けていきたいと思います。

各賞受賞者

【医学部同窓会賞】

左から　熊川　義人　江波戸貴哉　秋本　佳穂

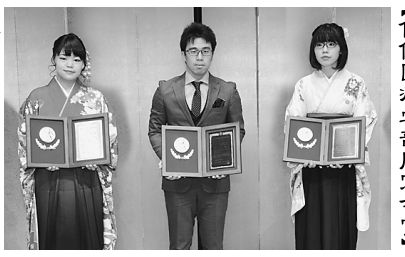
【歯学部同窓会賞】

左から　増田絵美奈　林　千陽　北村　直己

【薬学部同窓会賞】

左から　市川　洸一　中島　春香　髙橋　亮伍

【保健医療学部同窓会賞】



左から　遠山　富子(看)　村上加奈子(作)　箕輪　翔馬(理)

【最優秀スチューデント・インストラクター賞】

左から　金箱志桜都(歯)　新榮　桃子(保)　岡本まとか(薬)

【看護専門学校表彰】

左から　鈴木モヨ賞　石井満賞　昭桜会賞　鈴木奈都美（左）　進士友祐子（中）　小田　千尋（中）　山本由希子（右）

健康応援オーケストラ
株式会社メディセオ
mediceo
東京本社/〒104-8464　東京都中央区八重洲二丁目7番15号 TEL/03（3517）5050（代）
URL/http://www.mediceo.co.jp

生協は学園生活のパートナーです
univ. CO-OP
昭和大学生活協同組合
旗の台　3788-2322(内線)8268　アミ 3785-9729(内線)8369
吉田 0555-23-8505　洗足 3787-4432　横浜 045-985-9624